

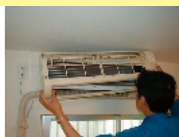
プロの エアコン クリーニング

ここではプロの手を借りたクリーニングの事例をホームクリップ(HomeClip)からご紹介します。

まずはネットで見積り依頼

ホームクリップのサイトで予算と内容を入力し、近所のリフォーム会社を数社選んで送信します。家にいながら見積り依頼できるのがラクでいいですね。するとすぐに1社から返答が！その後、続々と依頼した会社から返信が届きます。比較検討して、条件の合ったところへお願いをしましょう。

クリーニング開始



洗浄前。試運転してみると、いや～なにおいが。

フィルターを外します。ホコリでかなり汚れが目立ちます。

パネルも外し、こちらも後から手洗い。

熱交換器も目に見えるほど汚れています。ところどころカビのようなものも。



取り外したフィルター。ホコリで向こうが見えない状態です。

家庭でも洗えるので、半年に一度はお手入れしましょう。

手洗いでこんなにきれいになります。

パネル類はなかなか洗えない部分なので、裏側までしっかりと手洗い。



部屋の周囲や電装部分に水が飛ばないように、専用ビニールでしっかりカバー。

こちらが洗浄器。ノズルから水、洗剤を高圧で噴霧して汚れを落とします。

熱交換器の上部から、まずは洗剤を噴霧していきます。

ファンの部分はふき出し口にノズルをあて、水圧で回しながら洗浄。



水を噴霧して洗剤を流す作業。汚水はパイプ伝いで下のバケツに集められます。

最後によ～く水分を拭き取って。

パネルをはめて完成！試運転すると音まで静か！いやなニオイも消えて満足。

バケツにたった水はこんなに汚れていました。全ての作業は約1時間で終了。

MEMO

1. 2年に1回はプロの手で、すみずみまでクリーニングしてもらいましょう。
2. エアコンの吹き出し口の部分に汚れが見え始めたら、内部もかなり汚れていますよ。
3. 自分で洗えるフィルターは、こまめにお手入れを。これだけでずいぶん違います。

▶ アドレスはこちら・・・

<http://www.komeri.com/howto/>